

歩 & 目 足 & ラテス

Vol.65

紡績の町、川之石

岡崎 直司

タウンツーリズム講座主宰・
ヘリテージマネージャー

かつて、ここ八幡浜市川之石地区（旧保内町）に、宇和紡績という会社があった。明治20年に設立され22年に開業するそれは、四国で最初の紡績会社だった。ただ、地元の者ならその社名と所在地には、ある意味奇異な感じを受ける。何故なら現代人にとつての“宇和”という概念は、西予市宇和町辺りのイメージだからだ。平成の合併で地区名がかりづらくなっているが、宇和と冠する名の会社が何故川之石に出現するのか。まずそこから考察を試みたい。

明治という時代は、幕藩体制であった江戸時代を経て、その幕末期の奇跡的な偉業の後に維新という形で出現した。明治4年には廃藩置県が実施され、宇和島領（藩）だった川之石地区はそのまま宇和島県、神山県を経て同6年に愛媛県となる。同11年には郡区町村編成法によつ

て、南予の宇和郡全体が東西南北の各宇和郡となり、この辺りは西宇和郡川之石村となる。同23年に正式に郡制が公布され、郡役所は八幡浜町（当時）に置かれた。宇和紡績が登場した頃の住民意識としては、“宇和”は南伊予である旧宇和島藩全体の印象としてあったと思われる。なので、川之石に宇和紡績という会社が設立されても今のような違和感が無く、むしろ会社の広域な発展性を願う命名にも思える。時代と共に地名の概念が変わる一例でもある。



宇和紡績看板

て現物が残っていないので、残念ながら具体的に想定しづらいものとなっていた。そんな折りで、数年前に見つけたのが写真の看板で、八幡浜市浜之町にある旧家菊池清治家から発見された。これによつて筆者は初めて宇和紡績の社章を知った。どうやらウカムリが宇和紡のマークのようである。菊池家は江戸期から海運業を主体に発展し、明治10年には

さてこの宇和紡績については、四国初だったという歴史の輝きに比べると、その後の変遷によつ

既に蒸気船を所有していた。その四代清治正明は、宇和紡設立当時の創立委員メンバー10名の一人。八幡浜、川之石の各5名で構成されていて、そうした経済連携があつて陽の目を見たことも分かる。八幡浜・保内の平成合併が2005年だから、宇和紡創立から118年後に両者が合併して八幡浜市となっている現況は、そういう意味では実に感慨深い。

もう一つの貴重な資料がある。明治25年4月30日の日付がある当時の株券である。社長兵頭昌隆、取締役矢野小十郎、菊池清平らの名前が記載されている。社長の昌隆は、海運業で栄えた雨井の資産家布袋屋兵頭家（人物を見込まれ婿養子となった才覚者。最初の立地となった



宇和紡績株券

宮内川沿いの東紡赤煉瓦倉庫界隈



の波を受
け、明治
35年に休
業に至
り、同38
年に大峰
銅山の経
営で財を
成した白
石和太郎
がそれを
買い受け
白石紡績
所とな
る。それ

本町沖合の川筋は、布袋屋が埋め立てたもので、創立当初は義父の兵頭吉蔵が社長を務め、昌隆はその後を継いだ。昌隆の智力を布袋屋の資力がバックアップした格好で、製蠟業で財を成した矢野小十郎正方や雨井の海運業菊池家（屋号おやけ）などが取締役として脇を固めていた。
しかし、やがて宇和紡は時代の好不況



兵頭昌隆翁頭彰碑

も東の間、日露戦争後の不況で同40年には大阪紡績に買収される。次いで大正3年、大阪紡と三重紡績が合併し、国内最大の東洋紡績が誕生、その川之石工場となる。女工員の増加等によって、同年川之石村が川之石町となり、保内町誌によれば最盛期の昭和3年には従業員数が町民の約1/3に当たる2400名近くとなったとのこと。
その後も発展を続けていたが、やがて昭和が次第に戦時色を帯びるに伴い、アメリカ、イギリス、中国、オランダなどのいわゆるABC包囲網によって同16年には原綿の輸入も途絶え、太平洋戦争



7月13日、光の祭典イベント

開戦前の逼迫した状況となる。19年にはついに軍需工場となり、そして敗戦。戦後復興によって操業が再開されたのは昭和23年のことだったが、次第に立地条件の不利や輸出不振などによって、ついに同35年に閉鎖となり、設立以来73年間、曲折の歴史に幕を閉じた。
現在、その跡地の大部分が保内中学校や企業の敷地となっており、往年の大工場の威容は望むべくもないが、幸いにも地元製材所の倉庫として原綿倉庫と仕上げ室が今も維持され、当時の繁栄が伺える。目立たないが、かつては娯楽室と呼ばれた講堂や、中学前には守衛所、煉瓦塀なども現存し、これらも川之石の栄枯盛衰を静かに伝えている。



電信柱に残るホーロ一銘板



旧東紡古写真

【舞たうん Vol.117 の訂正について】

前回のこのコーナー「失われたモノたちへのレクイエム (Vol.63)」は「Vol.64」の誤りでした。お詫びして訂正します。